



平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月9日
上場取引所 大

上場会社名 株式会社ユニバーサル園芸社

コード番号 6061

URL <http://www.uni-green.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森坂 拓実

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 中林 眞澄

(TEL) 072-649-2266

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の連結業績(平成23年7月1日~平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	2,075	-	389	-	415	-	159	-
23年6月期第3四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 24年6月期第3四半期 159百万円(-%) 23年6月期第3四半期 -百万円(-%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	151 32	- -
23年6月期第3四半期	- -	- -

(注) 当社は平成23年6月期第3四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、平成23年6月期第3四半期の数値及び平成24年6月期第3四半期の対前年同四半期増減率の記載をしております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年6月期第3四半期	4,830	4,135	85.6	3,915 52
23年6月期	4,646	3,997	86.0	3,784 41

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 4,135百万円 23年6月期 3,997百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	- -	0 00	- -	20 00	20 00
24年6月期	- -	0 00	- -		
24年6月期(予想)				50 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日~平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	2,633	1.9	454	13.5	462	6.3	192	△12.4	175 83	

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

2. 平成24年6月期の1株当たり当期純利益は、公募株式数(200,000株)を含めた期中平均発行株式数により算出しております。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（ ） 除外 一社（ ）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

①期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年6月期3Q	1,056,250株	23年6月期	1,056,250株
②期末自己株式数	24年6月期3Q	一株	23年6月期	一株
③期中平均株式数（四半期累計）	24年6月期3Q	1,056,250株	23年6月期3Q	1,056,250株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。世界経済・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要因により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信〔添付資料〕3ページ「（3）. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) その他の注記事項	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年7月1日から平成24年3月31日）の世界の景気は、ユーロ圏における金融不安により、先行き不透明感が依然として続いております。わが国においても東日本大震災の影響やデフレ、歴史的な円高傾向も引き続いておりますが、景気全体としては持ち直し傾向が見られるようになってまいりました。当社グループの主要市場であるグリーン業界においては、緑のもつ効用等が再び見直されつつあり、順調に持ち直しの機運が出てまいりました。

このような環境のもと、当社グループにおきましては、主要顧客である法人の事業所等に憩いのご提供としてグリーンを積極的にご提案するなど、お客様のご要望を引き出すことに注力するほか、サービスレベルの一層の向上等に取り組むなど、引き続き顧客層の拡大に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高が2,075,654千円、営業利益は389,443千円、経常利益は415,874千円となった結果、四半期純利益は159,828千円となりました。

なお、当社は当連結会計年度より、決算短信を作成しているところから、前年同四半期との対比は行っておりません。

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

〔グリーン事業〕

当社グループの主力事業であるグリーン事業の売上高は1,755,315千円となり、営業利益は365,684千円となりました。

関西エリアの売上高は904,788千円となり、営業利益は210,367千円となりました。関東エリアの売上高は826,983千円となり、営業利益は157,770千円となりました。関西エリアの売上高営業利益率は23.3%であり、コスト削減効果が表れました。これに対し関東エリアの売上高営業利益率は19.1%となり、関西エリアに比べ4.2ポイントの差異がありました。関東エリアでは新規契約が順調に積み上がっているため、仕入高の増加が大きく響いたものと考えております。

海外エリアの売上高は順調に推移し23,544千円となりましたが、営業損失は2,453千円となりました。

〔卸売事業〕

卸売事業の売上高は183,960千円となりましたが、主要な仕入先である中華人民共和国における人件費や材料費の高騰などを受け、売上総利益率が悪化し営業利益は10,070千円となりました。

〔ネット通販事業〕

ネット通販事業の売上高は28,551千円となりました。営業利益につきましては、経費削減を進めておりますが、2,002千円の営業損失となりました。なお、ネット通販事業は「母の日」の属する第4四半期に売上高と営業利益が偏重する傾向があります。

〔造園事業〕

造園事業の売上高は107,826千円となり、営業利益は5,240千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(総資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産額は4,830,068千円となり、前連結会計年度末に比べ183,538千円の増加(4.0%増)となりました。個別に見ますと、流動資産は2,086,058千円となり、前連結会計年度末に比べて358,698千円の増加(20.8%増)となりました。これは主に現金及び預金が53,754千円減少したものの、受取手形及び売掛金が63,329千円増加し、有価証券が347,608千円増加したこと等によるものであります。また、固定資産は2,744,009千円となり、前連結会計年度末に比べて175,159千円の減少(6.0%減)となりました。これは主に投資有価証券が149,808千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は694,304千円となり、前連結会計年度末に比べて45,058千円の増加(6.9%増)となりました。これは主に未払法人税等が4,124千円減少したものの、賞与引当金が30,557千円増加し、支払手形及び買掛金が16,830千円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は4,135,764千円となり、前連結会計年度末に比べて138,479千円の増加(3.5%増)となりました。これは主に、四半期純利益を159,828千円計上し、一方で、配当金21,125千円の支払等により利益剰余金が差引で138,703千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

(園芸業界の全般的な見通し)

当社グループの所属しております園芸業界におきましては、ユーロ圏における金融不安はあるものの、景況感の回復傾向に加え、環境問題をはじめとして当該業界に対する注目度合いは高まっているものと考えております。そのため、園芸業界全体における景況は上向いていくものと予想しております。

(売上高)

当社主力のグリーン事業における取引の拡大傾向は関東地域を中心に引き続き続くものと予測しており、連結売上高は2,633百万円(前期比101.9%)を見込んでおります。

(売上総利益)

売上原価はグリーン事業における新規契約数の増加等に伴い901百万円を予想しております。その結果、売上総利益は1,731百万円(前期比103.3%)を見込んでおります。

(販売費及び一般管理費)

販売費及び一般管理費については、今期において支店や人員の大幅な増加を予定していないほか、経費削減にグループを挙げて取り組んだため、1,277百万円(前期比100.1%)を予想しております。

(経常利益)

営業外損益については、過去の実績水準に加えて、株式上場関連費用29百万円を見込んでおり、その結果7百万円の営業外損益(前年同期比22.5%)を予想しております。これにより、経常利益は462百万円(前期比106.3%)と予想しております。

(当期純利益)

特別損益については、エルピーダメモリ株式会社が平成24年2月27日付で東京地方裁判所に会社更生法に基づく更生手続き開始の申し立てを行ったことを受けて、当社が保有している同社第4回社債(額面100百万円、平成23年6月期末簿価101百万円)に対する貸倒引当金繰入額91百万円を当社第2四半期連結会計期間にて特別損失として計上しております。これに加えて、法人税等の額を当社の実効税率を踏まえて178百万円(前期比107.2%)として算出した結果、当期純利益は192百万円(前期比87.6%)と予想しております。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,058,490	1,004,735
受取手形及び売掛金	271,286	334,616
有価証券	252,827	600,435
商品及び製品	83,833	102,763
仕掛品	1,330	1,116
原材料及び貯蔵品	14,520	12,363
その他	52,927	38,865
貸倒引当金	△7,855	△8,837
流動資産合計	1,727,360	2,086,058
固定資産		
有形固定資産		
土地	795,292	795,292
その他	940,792	893,199
減価償却累計額	△692,280	△674,880
その他(純額)	248,511	218,318
有形固定資産合計	1,043,804	1,013,610
無形固定資産		
のれん	33,062	25,949
その他	52,682	53,027
無形固定資産合計	85,745	78,977
投資その他の資産		
投資有価証券	867,784	717,975
繰延税金資産	172,825	172,509
長期預金	100,000	100,000
投資不動産	500,263	500,263
減価償却累計額	△61,968	△67,614
投資不動産(純額)	438,295	432,648
破産更生債権等	1,481	101,316
その他	210,714	218,287
貸倒引当金	△1,481	△91,316
投資その他の資産合計	1,789,619	1,651,421
固定資産合計	2,919,169	2,744,009
資産合計	4,646,529	4,830,068

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	64,009	80,840
未払法人税等	78,990	74,866
賞与引当金	1,361	31,919
その他	124,962	118,443
流動負債合計	269,324	306,068
固定負債		
退職給付引当金	132,551	138,286
長期未払金	207,018	207,018
その他	40,350	42,929
固定負債合計	379,920	388,235
負債合計	649,245	694,304
純資産の部		
株主資本		
資本金	52,250	52,250
資本剰余金	1,968	1,968
利益剰余金	3,945,029	4,083,733
株主資本合計	3,999,248	4,137,952
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△473	△386
為替換算調整勘定	△1,490	△1,801
その他の包括利益累計額合計	△1,964	△2,188
純資産合計	3,997,284	4,135,764
負債純資産合計	4,646,529	4,830,068

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	2,075,654
売上原価	750,030
売上総利益	1,325,623
販売費及び一般管理費	936,180
営業利益	389,443
営業外収益	
受取利息	18,122
受取配当金	225
投資不動産賃貸料	24,832
デリバティブ評価益	6,619
その他	5,271
営業外収益合計	55,072
営業外費用	
不動産賃貸原価	12,998
為替差損	6,868
上場関連費用	8,282
その他	491
営業外費用合計	28,640
経常利益	415,874
特別損失	
貸倒引当金繰入額	91,316
特別損失合計	91,316
税金等調整前四半期純利益	324,557
法人税等	164,729
少数株主損益調整前四半期純利益	159,828
四半期純利益	159,828

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	159,828
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	87
為替換算調整勘定	△311
その他の包括利益合計	△223
四半期包括利益	159,604
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	159,604
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当第3四半期連結累計期間(自平成23年7月1日至平成24年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント							合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	グリーン事業				卸売 事業	ネット 通販 事業	造園 事業			
	関東 エリア	関西 エリア	海外 エリア	小計						
売上高										
外部顧客への売上高	826,983	904,788	23,544	1,755,315	183,960	28,551	107,826	2,075,654	-	2,075,654
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	730	-	730	4,488	4,661	99	9,979	△9,979	-
計	826,983	905,518	23,544	1,756,046	188,448	33,212	107,925	2,085,633	△9,979	2,075,654
セグメント利益又は損失(△)	157,770	210,367	△2,453	365,684	10,070	△2,002	5,240	378,993	10,449	389,443

(注)1 セグメント利益(営業利益)の調整額10,449千円は、各セグメントの事務所利用料の内部振替等でありませぬ。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) その他の注記事項

(追加情報)

当第3四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
(1) 第1四半期連結累計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。
(2) 平成23年12月2日に「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」(平成23年法律第114号)及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」(平成23年法律第117号)が公布され、平成24年4月1日以降開始する事業年度より法人税率が変更されることとなりました。これに伴い、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の見積実効税率は従来の41.85%から48.82%となります。 この税率の変更により未払法人税等が22,236千円増加し、当第3四半期連結累計期間に費用計上された法人税等の金額が22,236千円増加しております。

(7) 重要な後発事象

平成24年3月23日及び平成24年4月6日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を決議し、平成24年4月25日に払込が完了いたしました。この結果、資本金は172,770千円、発行済株式総数は1,256,250株となっております。

① 募集方法	一般募集（ブックビルディング方式による募集）
② 発行する株式の種類及び数	普通株式 200,000株
③ 発行価格	1株につき 1,310円 一般募集はこの価格にて行いました。
④ 引受価額	1株につき 1,205.20円 この価額は当社が引受人より1株当たりの新株式払込金として受取った金額であります。なお、発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
⑤ 払込金額	1株につき1,062.50円 この金額は会社法上の払込金額であり、平成24年4月6日開催の取締役会において決定された金額であります。
⑥ 資本組入額	1株につき602.60円
⑦ 発行価額の総額	212,500千円
⑧ 資本組入額の総額	120,520千円
⑨ 払込金額の総額	241,040千円
⑩ 払込期日	平成24年4月25日
⑪ 資金の使途	資金の全額を関西地区での販売力強化に向けた営業拠点の取得に充当する予定であります。営業拠点としては大阪市内を考えておりますが、具体的な取得物件、金額及び充当予定時期については現時点において決定していないため、実際の充当時期までは安全性の高い金融商品等で運用する方針であります。